

企業理念

Otsuka-people creating new products
for better health worldwide世界の人々の健康に貢献する
革新的な製品を創造する

大塚グループは、この企業理念のもと、大塚の遺伝子である「流汗悟道」「実証」「創造性」を受け継ぎ、「大塚だからできること」「大塚にしかできないこと」を日々実践しようと努めています。革新的で創造性に富んだ、医薬品や機能性飲料・機能性食品などの幅広い製品を通じて、世界の人々の暮らしをサポートしていきます。

私たちは、健康に携わる企業にふさわしい文化と活力を育み、グローバルな視点から地域社会や自然環境との共生に配慮し、人々のより豊かで健康な暮らしに貢献したいと願っています。

目指す姿

To become an indispensable contributor
to people's health worldwide世界の人々の健康に貢献する
なくてはならない企業

企業理念の実現をすべての企業活動の根幹に、疾病の診断から治療までを担う「医療関連事業」と日々の健康の維持・増進をサポートする「ニュートラシューティカルズ*関連事業」の2大コア事業を中心に、「世界の人々の健康に貢献する、なくてはならない企業」を目指して事業を展開しています。今後も世界の人々の健康に貢献するという不変の価値を創造し、社会に提供し続けることを目標に活動していきます。

* nutrition (栄養) + pharmaceuticals (医薬品) の造語。以下、「NC」

経営の真髄（企業文化）

流汗悟道

単なる知識だけではなく
自らが汗を流し実践して
感じることに
本質がある

実証

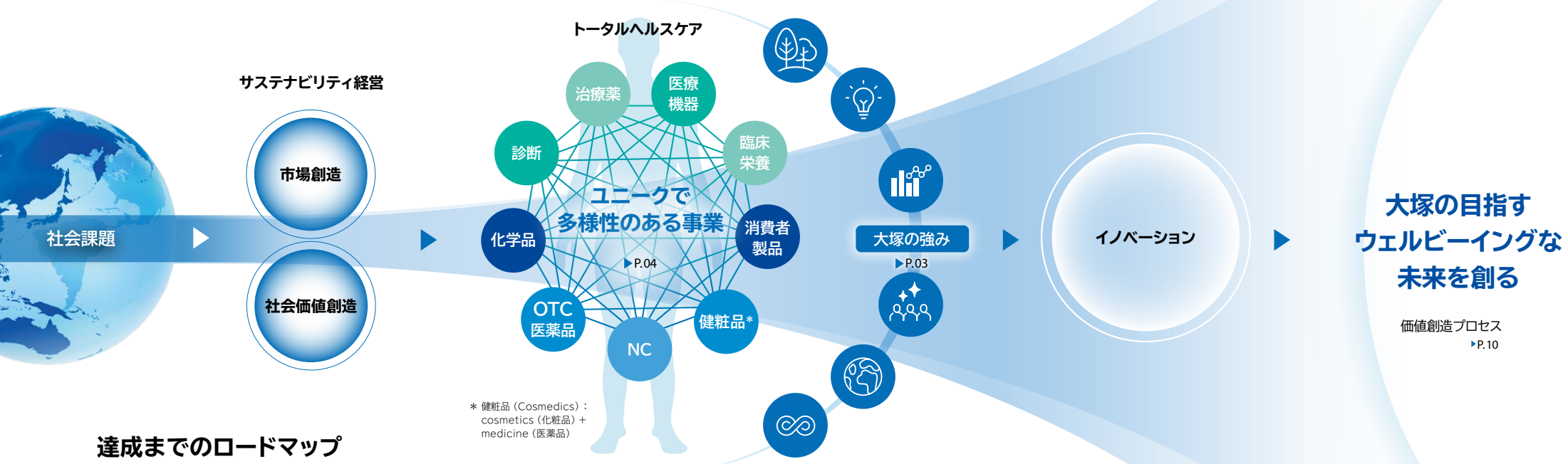
物事を成し遂げ
完結することで
自己実現
そして真理に達する

創造性

真似をせず
大塚にしかできないことを
追求する

トータルヘルスケア企業としてウェルビーイングな未来を創る大塚の目指す姿

大塚グループは健康の維持・増進、病気の診断から治療までを担う「トータルヘルスケア企業」として事業を展開しています。社会環境が変化し続ける中、「人を取り巻く社会全体で考え、社会課題を解決するトータルヘルスケア企業」として、環境変化で生まれた新しい技術やニーズを取り入れながら、持続的成長の実現に向けた取り組みを進めています。



* 化粧品 (Cosmetics) :
cosmetics (化粧品) +
medicine (医薬品)

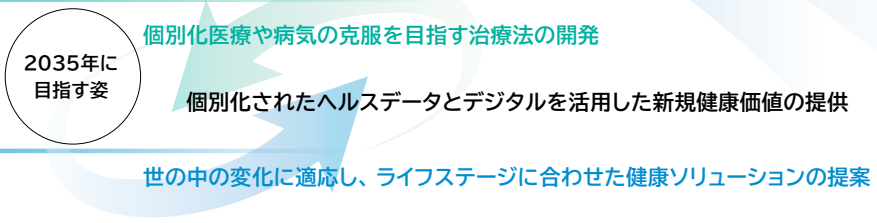
達成までのロードマップ

医療関連事業 ▶P.31

2024～2028年 第4次中期経営計画
次世代の成長ドライバー「グローバル10プラス2」

NC 関連事業 ▶P.38

2024～2028年 第4次中期経営計画
ライフステージに合わせた健康ソリューションの提案



2024年
環境目標

2028・2030年
目標
カーボンニュートラル
サーキュラーエコノミー
ウォーターニュートラル
バイオダイバーシティ
▶P.59

2050年
2050年
環境ビジョン
「ネットゼロ」

大塚だからできること：大塚の強み

大塚の強みに関してはこちら

<https://www.otsuka.com/jp/rd/strength/>



大塚グループは1921年の創業以来、世界中の社員が「世界の人々を健康に」という願いを実現するため、ゆるぎない企業理念のもとに事業活動を続け、その結晶として多くの強みを持つことができました。ここに掲げた6つの強みはその一部です。これらの強みを最大限に活かし、独創性のある価値も創出しながら世界の人々の健康に貢献していきます。



多彩な人材
企業理念・企業文化の体現

32 国・地域

事業展開している各国・地域のオフィスに企業理念を掲示



独創性のあくなき追求

78% 58 プロジェクト

自社創業比率*1

アンメット・ニーズ開発プロジェクト数*2



粘り強いブランド育成力

国内 グローバル
9 製品 3 製品 85.1%

医薬品カテゴリー別のシェアトップ製品数*4 「ボカリスエット」使用経験*5



トータルヘルスケアを実現する
独自のビジネスモデル



社会課題起点型のグローバル展開

医薬品アクセス 気候変動 感染症
17 社 20 120
国・地域以上 国・地域以上

海外輸液事業
会社*3

「ボカリスエット」
展開国・地域数

結核治療薬デラマニド
展開国・地域数



持続的な成長を実現する
強固な財務・収益基盤

AA- 12.4% +107.5%

格付投資
情報センター格付

NC 関連事業
利益率*6

TSR*7
10年年率累積

*1 後期開発プロジェクト（フェーズ3以降）のうちの自社創業比率

*2 2023年12月現在。アンメット・ニーズ領域は、PatientsMap2023JP、PatientsMap2022US M3 & 社会情報サービスをもとに自社で定義

*3 輸液事業を行う会社数。多くの会社から周辺の国々にも輸出し、周辺諸国・地域の医療にも深く貢献

*4 Copyright© 2024 IQVIA. : IQVIA MIDAS 2013-2023および自社調査など含む過去10年間の年間カテゴリー別集計をもとに作成。カテゴリーは自社定義による。無断転載禁止

*5 2024年5月に国内で実施した自社調査：n=2,000

*6 過去3年間平均（参考：S&P Food & Beverage Select Industry Index 構成銘柄の過去3年間の営業利益率平均 7.4%）

*7 TSR：株主総利回り

大塚にしかできないこと：ユニークで多様性のある事業

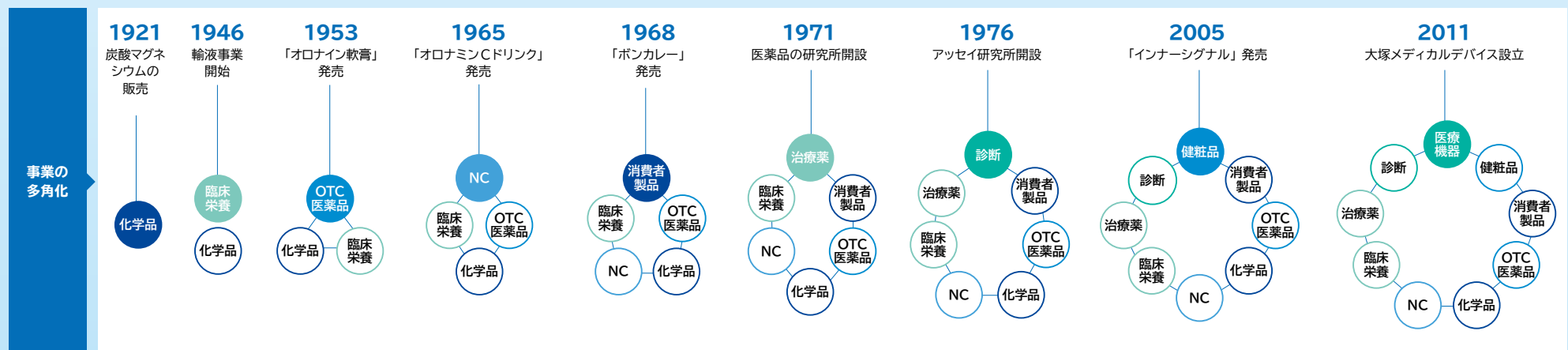
創業100年を超え次の100年に踏み出した大塚グループ。「大塚にしかできないこと」を追求し、グループ全体で刺激しあひながら独自のトータルヘルスケア企業を目指してきました。今後も社会環境の変化に対応するとともに、常に先を見据え「大塚らしさ」を発揮した事業を展開することで、世界中の人々の健康に貢献していきます。

大塚だからできる社会課題の解決

社会課題	臨床栄養の課題	家庭での皮膚疾患の課題	栄養の偏りと熱中症の増加	核家族世帯の増加や生活様式の多様化	満たされない医療ニーズ	肌の健康	医薬品だけでは満たされていない医療ニーズ
大塚だからできること	高品質な輸液の安定供給	殺菌成分配合の軟膏の開発	機能性飲料・食品等の開発	レトルト食品の開発	病気の診断から治療に至る包括的な医療サービスの提供	エビデンスに基づいたスキンケア製品の開発	治療に特化した新たな医療機器の開発
代表製品	輸液 	「オロナインH軟膏」 	「オロナミンC」 「ポカリスエット」 「カロリーメイト」 	「ボンカレー」 	「レキサルティ」 「ロンサーフ」 「ジンアーク」 「クイックナビ」 	「インナーシグナル」 「ウル・オス」 	超音波腎 デナベーションシステム* 

*欧州：CEマーク取得
米国：FDA承認取得、販売中
日本：臨床開発中

社会課題の解決を目指した事業の多様化



人生に寄り添い続ける

大塚グループは、「世界の人々を健康に」という想いととも、社会課題の解決につながる製品・サービスを提供し、人生のあらゆる場面で人々に寄り添い続けています。



脱水時×「OS-1」

脱水症は軽度のうちに早期に対処することが大切です。点滴治療ではなく食品で対処できれば、患者さんの負担軽減につながるため、「OS-1」は病者用食品として販売されています。



体調管理×「ボディメンテ」

大塚製薬独自の乳酸菌B240を配合し、趣味や仕事、試験や旅行など、それぞれの人にとっての大切な瞬間に備え、日々の体調管理をサポートします。

*東京農業大学が単離、大塚製薬が有効性を確認した乳酸菌



仕事・家事・育児で 多忙な世代×「チオビタ・ドリンク」

「愛情一本。」をスローガんに、ほっと一息自分を取り戻したい時、大切な人に感謝や愛情を伝えたい時、人々の「いつもを、いつまでも。」に寄り添い続けています。

世界20以上の国・地域× 「ポカリスエット」

身体が水分を失う場面は、時代や国境を越えて、さまざまなシーンで生まれます。水分・電解質補給の大切さを啓発する活動を世界20以上の国と地域で行っています。



予防・健康増進



女性の健康と美×「エクエル」

加齢に伴い心身の変化が現れる時期を「ゆらぎ期[®]」と呼んでいます。「エクエル」に含まれる大豆由来の成分エクオールが、そんな女性特有の変化を穏やかにします。



健粧品（コスメディクス）×「ウル・オス」

“肌の健康”という発想から誕生した「健粧品」。男性の肌を根本から健やかに導くための研究開発を重ね、「ウル・オス」を生み出しました。



バランス栄養食×「カロリーメイト」

朝食を食べられない時やスポーツ時、勉強・仕事での栄養補給、災害備蓄など、あらゆる場面でバランス栄養食である「カロリーメイト」が人々の活動を支えます。

ずっと家族のまんなか×「ボンカレー」

世界初の市販用レトルトカレーとして誕生してからも、箱ごとレンジ対応や、具材の野菜国産化などの進化を続け、時代と家族の時間に寄り添っています。

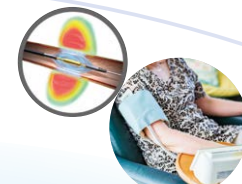


世界120以上の国・地域×医薬品・ 医療機器

顕在化しているが満たされない医療ニーズが存在する領域において、新たな治療価値を創造し、革新的な新薬および医療機器を開発・提供することで、世界の人々に貢献しています。



治療・診断



高血圧治療の新たな選択肢× 「超音波腎デナベーションシステム」

生活習慣改善や薬剤ではコントロールできない高血圧に対する新たな治療法を提供していきます。



医療×輸液

大塚の原点とも言える輸液。さまざまな診療科で使用され医療現場に欠かせない医薬品です。革新的な輸液製剤を創造し安定供給することで、医療に貢献しています。



大うつ病治療アプリ× 「Rejoyn」

米FDAに認可された世界初のうつ病治療アプリです。標準治療を補う革新的な補助療法として、未解決のニーズに対応していきます。



診断薬×「クイックナビ」

国内の医療機関における臨床検査体制の構築と迅速かつ適切な診療に寄与しています。

